

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成20年11月7日

【四半期会計期間】 第47期第2四半期(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

【会社名】 株式会社ハリマビステム

【英訳名】 HARIMA B.STEM CORPORATION

【代表者の役職氏名】 取締役社長 鴻 義 久

【本店の所在の場所】 横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

【電話番号】 045(311)6241(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部部长 川 崎 久 典

【最寄りの連絡場所】 横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

【電話番号】 045(311)6241(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部部长 川 崎 久 典

【縦覧に供する場所】 株式会社ハリマビステム 東京支店
(東京都港区新橋三丁目4番5号)
株式会社ジャスダック証券取引所
(東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次		第47期 第2四半期連結 累計期間	第47期 第2四半期連結 会計期間	第46期
会計期間		自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日	自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日	自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日
売上高	(千円)	7,834,070	3,905,565	14,705,793
経常利益	(千円)	192,518	63,153	428,324
四半期(当期)純利益	(千円)	98,787	29,043	187,242
純資産額	(千円)		3,688,572	3,627,310
総資産額	(千円)		7,711,623	8,273,754
1株当たり純資産額	(円)		771.04	758.34
1株当たり四半期 (当期)純利益金額	(円)	20.71	6.09	39.24
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)		47.8	43.8
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	193,510		35,821
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	66,108		66,221
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	791,739		68,213
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)		1,462,425	1,994,093
従業員数	(名)		1,258	1,249

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社における状況

平成20年9月30日現在

従業員数(名)	1,258〔1,685〕
---------	--------------

(注) 従業員数は就業人員数であり、臨時従業員数は〔 〕内に平均人員（1日8時間換算）を外数で記載していません。

(2) 提出会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数(名)	1,043〔1,629〕
---------	--------------

(注) 従業員数は就業人員数であり、臨時従業員数は〔 〕内に平均人員（1日8時間換算）を外数で記載していません。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

該当事項はありません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結会計期間における受注実績は、次のとおりであります。

項目	受注高(千円)	受注残高(千円)
建築物総合サービス事業 その他(営繕工事)	111,033	31,174

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項目	売上高(千円)	構成比(%)
建築物総合サービス事業	3,775,409	96.7
清掃業務	1,504,382	38.5
設備保守管理業務	572,182	14.7
警備業務	251,430	6.5
工営業務	653,474	16.7
その他	793,939	20.3
ホテル事業	61,487	1.6
その他の事業	68,669	1.7
合計	3,905,565	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

3 【財政状態及び経営成績の分析】

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結会計期間の当社グループの業績は、前連結会計年度後半以降に獲得いたしました大型案件が売上高、利益の両面でフルに寄与することとなり、概ね順調に推移いたしました。

一方、人件費上昇などのコストアップに加え、昨今の不透明な経済環境にあって、不動産業界の混乱などの影響から新規契約の獲得にも陰りが見えはじめております。

以上により、連結売上高は39億5百万円、営業利益は65百万円となりました。

また、投資事業組合運用損10百万円等により経常利益は63百万円、四半期純利益は29百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

(建築物総合サービス事業)

当第2四半期連結会計期間の建築物総合サービス事業の売上高は、前連結会計年度後半以降に獲得いたしました大型案件の寄与等により37億75百万円となりました。

(ホテル事業)

当第2四半期連結会計期間のホテル事業の売上高は61百万円となりました。

(その他の事業)

当第2四半期連結会計期間のその他の事業の売上高は68百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比5億62百万円減少の77億11百万円となりました。また、負債は前連結会計年度末比6億23百万円減少の40億23百万円となりました。これらは、主に短期借入金3億18百万円、長期借入金4億49百万円の圧縮によるものであります。

純資産は前連結会計年度末比61百万円増加の36億88百万円となりました。これは、主として、四半期純利益98百万円、前期末に係る配当金23百万円、その他有価証券評価差額金の減少額14百万円によるものであります。

なお、この結果、自己資本比率は4.0%増加の47.8%となっております。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」は、第1四半期連結会計期間末に比べ6億31百万円減少し、14億62百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億76百万円の支出となりました。

これは主として、賞与引当金の増加額1億11百万円、未払金の減少額1億63百万円および仕入債務の減少額80百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、21百万円の収入となりました。

これは主として、保険積立金の積立による支出20百万円および保険積立金の払戻による収入65百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億76百万円の支出となりました。

これは借入金の圧縮をすすめた結果として短期借入金の純減による支出1億39百万円および長期借入金の返済による支出3億32百万円があったことによるものであります。

(4) 対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等の計画はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	13,000,000
計	13,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成20年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成20年11月7日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	4,812,247	4,812,247	ジャスダック 証券取引所	
計	4,812,247	4,812,247		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成20年9月30日		4,812,247		654,460		635,900

(5) 【大株主の状況】

平成20年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
有限会社おとり	横浜市中区豆口台135	1,023	21.27
ハリマビステム社員持株会	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2	322	6.70
株式会社コマーシャル・アールイー	東京都中央区京橋2-4-12	259	5.38
有限会社ティ・ビー・エス興産	東京都新宿区西新宿6-14-1	234	4.86
株式会社みずほ銀行 (常任代理人 資産管理サービス信託 銀行㈱)	東京都千代田区内幸町1-1-5 (東京都中央区晴海1-8-12)	180	3.75
鴻 義 久	横浜市神奈川区	170	3.53
三菱UFJ信託銀行株式会社 (常任代理人 日本マスタートラスト 信託銀行㈱)	東京都千代田区丸の内1-4-5 (東京都港区浜松町2-11-3)	126	2.63
株式会社横浜銀行 (常任代理人 資産管理サービス信託 銀行㈱)	横浜市西区みなとみらい3-1-1 (東京都中央区晴海1-8-12)	123	2.57
田 代 登 公	横浜市神奈川区	116	2.42
ビステム役員持株会	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2	111	2.32
計		2,668	55.44

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成20年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 43,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 4,694,000	4,694	
単元未満株式	普通株式 75,247		1単元(1,000株)未満の株式
発行済株式総数	4,812,247		
総株主の議決権		4,694	

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が1,000株含まれております。
また、議決権の数に、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数1個が含まれております。

【自己株式等】

平成20年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ハリマビステム	横浜市神奈川区鶴屋町 2 - 23 - 2	43,000		43,000	0.89
計		43,000		43,000	0.89

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成20年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	322	331	328	402	329	319
最低(円)	297	305	305	310	301	295

(注) 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員の様況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,878,925	2,410,593
受取手形及び売掛金	1,779,409	1,706,695
未成工事支出金	6,228	24,414
貯蔵品	16,951	17,646
繰延税金資産	121,180	98,493
その他	156,362	145,230
貸倒引当金	662	653
流動資産合計	3,958,395	4,402,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1 629,635	1 642,359
土地	554,912	554,912
その他(純額)	1 16,347	1 15,513
有形固定資産合計	1,200,896	1,212,785
無形固定資産		
のれん	90,781	98,043
その他	40,456	43,275
無形固定資産合計	131,237	141,319
投資その他の資産		
保険積立金	898,079	930,504
繰延税金資産	136,763	138,634
その他	1,457,165	1,558,330
貸倒引当金	70,914	110,240
投資その他の資産合計	2,421,094	2,517,229
固定資産合計	3,753,228	3,871,334
資産合計	7,711,623	8,273,754

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	476,408	479,001
短期借入金	1,302,819	1,620,882
未払法人税等	128,395	88,031
賞与引当金	232,026	187,027
受注損失引当金	24,433	26,040
その他	769,922	717,798
流動負債合計	2,934,004	3,118,779
固定負債		
長期借入金	690,354	1,139,512
退職給付引当金	243,336	232,596
役員退職慰労引当金	97,905	97,905
その他	57,450	57,650
固定負債合計	1,089,046	1,527,665
負債合計	4,023,051	4,646,444
純資産の部		
株主資本		
資本金	654,460	654,460
資本剰余金	635,900	635,900
利益剰余金	2,365,368	2,290,437
自己株式	13,839	13,107
株主資本合計	3,641,888	3,567,689
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,880	42,781
為替換算調整勘定	7,258	7,792
評価・換算差額等合計	35,139	50,573
少数株主持分	11,543	9,047
純資産合計	3,688,572	3,627,310
負債純資産合計	7,711,623	8,273,754

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	7,834,070
売上原価	6,664,872
売上総利益	1,169,198
販売費及び一般管理費	
役員報酬	75,247
給料及び賞与	346,720
賞与引当金繰入額	51,851
賃借料	149,710
貸倒引当金繰入額	4,765
その他	364,897
販売費及び一般管理費合計	993,192
営業利益	176,005
営業外収益	
受取利息	9,988
受取配当金	4,089
その他	32,221
営業外収益合計	46,299
営業外費用	
支払利息	17,857
投資事業組合運用損	10,953
その他	976
営業外費用合計	29,786
経常利益	192,518
特別利益	
貸倒引当金戻入額	6,318
投資有価証券売却益	10,000
特別利益合計	16,318
特別損失	
固定資産除却損	289
投資有価証券評価損	3,212
特別損失合計	3,501
税金等調整前四半期純利益	205,334
法人税、住民税及び事業税	114,806
法人税等調整額	10,756
法人税等合計	104,049
少数株主利益	2,496
四半期純利益	98,787

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	3,905,565
売上原価	3,343,201
売上総利益	562,364
販売費及び一般管理費	
役員報酬	38,953
給料及び賞与	171,224
賞与引当金繰入額	26,008
賃借料	74,032
貸倒引当金繰入額	4,765
その他	182,255
販売費及び一般管理費合計	497,241
営業利益	65,122
営業外収益	
受取利息	4,782
受取配当金	282
その他	12,121
営業外収益合計	17,186
営業外費用	
支払利息	8,467
投資事業組合運用損	10,152
その他	535
営業外費用合計	19,155
経常利益	63,153
特別利益	
貸倒引当金戻入額	4,098
投資有価証券売却益	1,000
特別利益合計	5,098
特別損失	
固定資産除却損	289
投資有価証券評価損	3,212
特別損失合計	3,501
税金等調整前四半期純利益	64,750
法人税、住民税及び事業税	78,670
法人税等調整額	43,895
法人税等合計	34,775
少数株主利益	932
四半期純利益	29,043

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	205,334
減価償却費	20,427
賞与引当金の増減額（は減少）	44,999
受取利息及び受取配当金	14,077
支払利息	17,857
売上債権の増減額（は増加）	72,714
たな卸資産の増減額（は増加）	18,880
仕入債務の増減額（は減少）	2,592
未払消費税等の増減額（は減少）	9,078
前受金の増減額（は減少）	43,993
その他	16,413
小計	269,442
利息及び配当金の受取額	15,749
利息の支払額	17,016
法人税等の支払額	74,665
営業活動によるキャッシュ・フロー	193,510
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	67,141
投資有価証券の売却による収入	110,000
保険積立金の積立による支出	29,546
保険積立金の払戻による収入	65,737
その他	12,942
投資活動によるキャッシュ・フロー	66,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額（は減少）	102,411
長期借入金の返済による支出	664,810
自己株式の取得による支出	731
配当金の支払額	23,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	791,739
現金及び現金同等物に係る換算差額	452
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	531,668
現金及び現金同等物の期首残高	1,994,093
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,462,425

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1 会計処理基準に関する事項の変更 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更 たな卸資産 第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。 なお、これに伴う当第2四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1 固定資産の減価償却費の算定方法 定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1 有形固定資産の減価償却累計額 674,082千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 667,413千円
2 偶発債務 当社の関連会社である調和小学校市民サービス(株)が保険会社と締結した、調布市立調和小学校整備並びに維持管理及び運営に関する履行保証保険契約に基づく履行保証保険金額に係る求償を受けた場合、その求償額 13,156千円に対して連帯保証債務を負っております。	2 偶発債務 当社の関連会社である調和小学校市民サービス(株)が保険会社と締結した、調布市立調和小学校整備並びに維持管理及び運営に関する履行保証保険契約に基づく履行保証保険金額に係る求償を受けた場合、その求償額 13,015千円に対して連帯保証債務を負っております。

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	
現金及び預金	1,878,925千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	416,500
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,462,425千円

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	4,812,247

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	43,331

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	23,856	5	平成20年3月31日	平成20年6月30日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年11月5日 取締役会	普通株式	利益剰余金	23,844	5	平成20年9月30日	平成20年12月10日

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

	建築物総合サービス事業 (千円)	ホテル事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,775,409	61,487	68,669	3,905,565		3,905,565
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,488		1,554	8,043	(8,043)	
計	3,781,897	61,487	70,224	3,913,609	(8,043)	3,905,565
営業利益	58,185	3,085	3,852	65,122		65,122

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している事業別の区分によっております。

2 各事業区分の事業内容

(1) 建築物総合サービス事業 清掃業、設備保守管理業、警備業、工営業等

(2) ホテル事業 ホテル業

(3) その他の事業 居宅介護支援業、トナー販売業、レストラン業、保険代理業

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	建築物総合サービス事業 (千円)	ホテル事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,576,479	126,748	130,842	7,834,070		7,834,070
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	12,918		2,999	15,917	(15,917)	
計	7,589,398	126,748	133,842	7,849,988	(15,917)	7,834,070
営業利益	168,837	3,516	3,651	176,005		176,005

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している事業別の区分によっております。

2 各事業区分の事業内容

(1) 建築物総合サービス事業 清掃業、設備保守管理業、警備業、工営業等

(2) ホテル事業 ホテル業

(3) その他の事業 居宅介護支援業、トナー販売業、レストラン業、保険代理業

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
771円04銭	758円34銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,688,572	3,627,310
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	11,543	9,047
(うち少数株主持分)	(11,543)	(9,047)
普通株式に係る純資産額(千円)	3,677,028	3,618,263
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	4,768,916	4,771,286

2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 20円71銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
四半期純利益(千円)	98,787
普通株式に係る四半期純利益(千円)	98,787
普通株式の期中平均株式数(株)	4,769,961

第2 四半期連結会計期間

当第2 四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	6円09銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式がないため記載していません。

2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第2 四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
四半期純利益(千円)	29,043
普通株式に係る四半期純利益(千円)	29,043
普通株式の期中平均株式数(株)	4,769,449

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成20年11月5日開催の取締役会において、第47期の中間配当を行うことを決議いたしました。

中間配当金の総額 23,844千円

1株当たりの中間配当金 5円00銭

支払請求の効力発生日及び支払開始日 平成20年12月10日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年10月27日

株式会社ハリマビステム

取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 米澤 英樹 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 林 敬子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ハリマビステムの平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ハリマビステム及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。